

2011 旭硝子財団 助成研究発表会

7月26日、市ヶ谷駅前にある「ホテルグランドヒル市ヶ谷」において、国内助成研究73件(全分野)の発表会を開催しました。朝から夕方までの長時間にわたり、発表者をはじめ、現在研究助成を受けている研究者や当財団の選考委員、ご来賓など、多くの関係者にご出席頂きました。

冒頭、田中理事長の挨拶に引き続き、大村選考委員長(筑波大学教授)から開催にあたっての趣旨説明があり、続いて、それぞれの分野ごとに3分間スピーチとポスターによる研究発表が行われました。

助成研究発表会はもともと研究期間を終えたプロジェクトの成果発表という位置づけですが、それらに

加えて、助成金額が大きく、かつ複数年度にわたる研究助成プロジェクトについての中間発表10件も含まれます。

それぞれのポスターの前では、専門分野の異なる研究者同士による活発な意見交換が行われ、今までの成果についてだけでなく、今後どのような方向に研究を進展させるべきかといったことについてのディスカッションも行われ、非常に有意義な場となりました。

発表終了後には同じ会場で懇親会が開かれ、参加者全員による交歓が行われました。

ご出席者の方々、また、運営にご協力くださったすべての方々に、改めて感謝申し上げます。



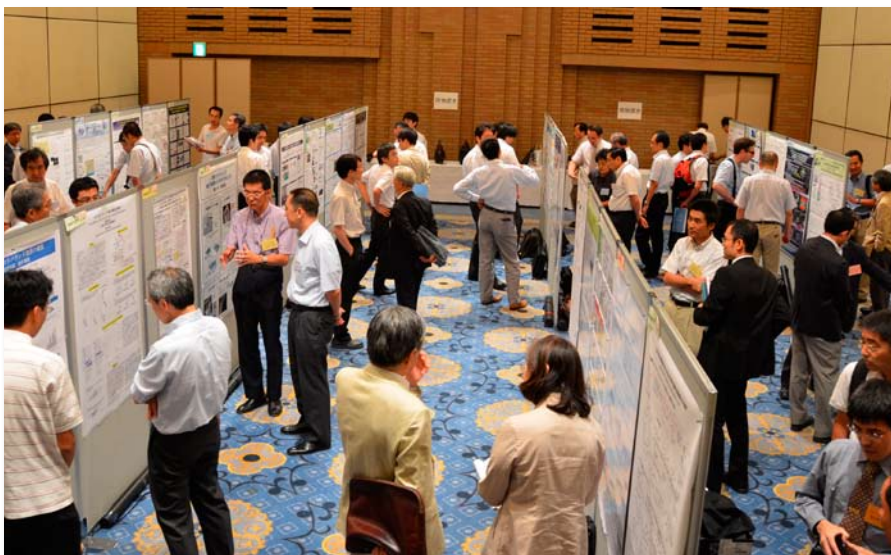
大村選考委員長



3分間スピーチ発表会場



田中理事長



ポスター発表会場



懇親会場